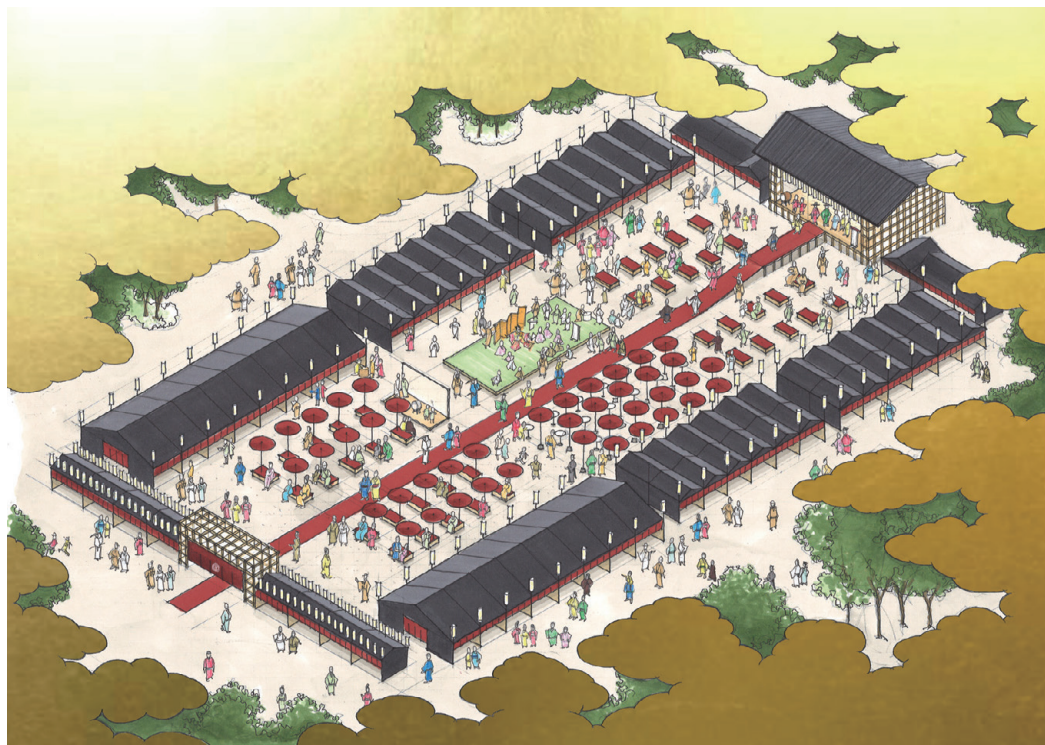




東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

「東京江戸ウィーク」プロジェクト概要

2016年9月22日(祝)-25日(日) 上野公園にて世界最大の縁日「東京江戸ウィーク 2016」開催



2016年7月1日(金) 東京江戸ウィークプレス発表会

場 所

コートヤード 3F (17:30までにお集まりください。)

タイムスケジュール

17:30 プロジェクト概要説明、質疑応答 / 橋本芽空(東京江戸ウィーク実行委員長)

18:00 あきゆかた紹介、出展紹介

18:15 トークショー「江戸の魅力」、質疑応答

波戸場承龍氏(京源 紋章上繪師)、伊能美和子氏(ドコモgacco 代表取締役)、平山彩子氏(ゼクシィ首都圏版編集長)

19:00 撮影会

出展社情報

和装：笠仙、田中翼氏、大塚呉服店

工芸：江戸切子協同組合、にじゆら、京源

食：上野精養軒、賛否両論、登利平



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

「東京江戸ウィーク2016」

「あたらしい日本の文化、和装週間ははじめます。」

2016年9月22日(祝)から25日(日)の4日間、上野恩賜公園にて「東京江戸ウィーク2016」が開催される。「和装で日本文化を楽しむ世界最大の縁日」と銘打たれたこのイベントは、江戸時代にタイムスリップしたかのような空間の中で、日本の誇るべき文化や技術など価値ある財産を次世代へつなごうとするもの。

江戸の町並みが再現されるメイン会場には、日本の食文化が気軽に楽しめる飲食店ブースや、和装や工芸品を見て触れて体験できる和装工芸ブースのほか、ステージやランウェイが設けられ、和装ウェディングや和装スタイルのファッションショー、木遣りの実演、和楽器ユニットの演奏など多彩なイベントが繰り広げられる。また、会期中は着物&浴衣のレンタルスポットが設けられ、来場者に和装でブース巡りや公園内の散策を楽しむ機会が提供される。

なお、東京江戸ウィークは、東京都内で拠点を随時拡大していき、2019年には国内主要都市で、オリンピックパラリンピックが開催される2020年には、全国主要都市で訪日外国人が日本の文化を体感する一週間。そして2021年以降は世界主要都市での開催を目指している。

東京江戸ウィーク実行委員長
橋本 芽空



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

「東京江戸ウィーク」プロジェクト概要

【ビジョン】

「あたらしい日本の文化、和装週間はじめます。」

【フェーズ】

2016年～2018年 誰もが和装で楽しみながら日本文化を体感できる期間として東京都内の拠点を随時拡大

2019年～2020年 東京都内全域から全国主要都市へ拡大

2021年～ 江戸ウィークを世界主要都市で随時開催

【目的】

ものづくり大国である日本の文化は地域に根付いた様々な特徴がありますが、記念すべき第一回目は世界でも稀にみる発展を遂げた世界都市「東京」で開催いたします。現代の私たちの暮らしのルーツともいえる江戸時代の町人文化を中心に、和装でホンモノに触れ合い、学び、体験して楽しむことで日本人としての誇り、新たな明日への創造力につなげていけるイベントを目指します。



【東京江戸ウィークオリジナル家紋】

京源 波戸場承龍氏による東京江戸ウィークオリジナル家紋は、五大家紋である、鷹の羽の輪に片喰、木瓜、藤を組合せ桐に見立て、花びらが七枚、五枚、葉が三枚で『七五三』になるデザインです。様々な人々が江戸に集まる様を表現しています。



第一回 イベント概要

日程：2016年9月22日(木・祝)～9月25日(日)

会場：上野恩賜公園(メイン会場：噴水前広場)

来場者数予測：40万人～

ターゲット：日本人、在日外国人、外国人観光客、老若男女

出展数：約80ブース



【コンテンツ】

メイン会場：邦楽BAND、古武道・侍パフォーマンス、木やり、パフォーマー(町人・忍者・侍など)、江戸大衆芸能(トークショー・ワークショップなど)、ファッションショー(あきゆかた・和装・コスプレなど)、台東区 日本子守歌協会、和装ウエディング、抽選会、練り歩き・仮装行列、ほか

その他公園内：歌舞伎展覧会、田中翼氏 アンティーク着物展覧会、五重塔 ライトアップ、和装レンタルスペース設置、和装の方へのワークショップ、ドコモgacco 江戸講座、オーガニックマルシェ、江戸ファーストフード ほか

主催：東京江戸ウィーク実行委員会

共催：読売新聞社

後援：外務省／経済産業省／観光庁／東京都／台東区／上野観光連盟／株式会社織研新聞社／上野東照宮／寛永寺／上野「文化の杜」新構想実行委員会

協賛・協力：株式会社ドコモgacco／一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会／NPO法人日本子守唄協会／公益社団法人日本芸能実演家団体協議会



『赤と黒』

メイン会場は暖簾、提灯、番傘といった日本の伝統的なアイテムを使って江戸の街並みの様な雰囲気を作りたいと考えた。

エントランスゲートの大暖簾をくぐって中に入ると、中央ステージに向かう70メートルの花道を中心に周囲を飲食、展示、体験ブースが取り囲む。

全ブースの軒先には暖簾を取り付け

各テントの柱ごとにはスタンド型提灯を配置していった。

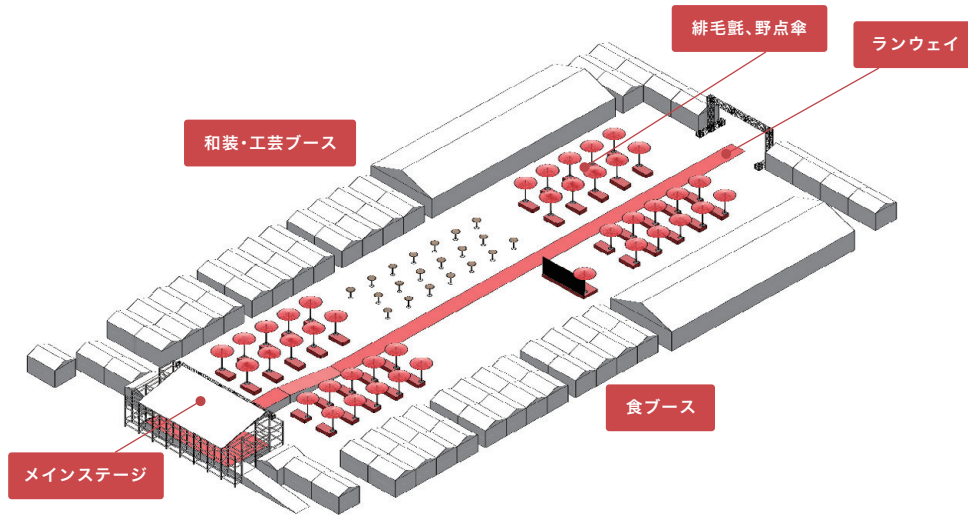
広場スペースには、特注高さの番傘をオブジェのように点在させ、また、畳敷きの多目的エリアを設けるなど随所に日本の要素を織り交ぜている。

全体のカラースキームを日本の漆の色である赤と黒で構成していき、最後に主役である浴衣姿の人々が彩りを加えることで完成する、従来のイベントスペースにはない賑やかで艶やかな空間を目指した。

橋本夕紀夫デザインスタジオ
橋本 夕紀夫



メイン会場(上野恩賜公園噴水前広場)



《メインステージスケジュール》

*2016年7月1日時点の予定であり予告なく変更になる可能性があります。ご了承ください。

	9/22(祝・木)	9/23(金)	9/24(土)	9/25(日)
11:00	開会式	和装パフォーマンス第一部	和装ウエディング	和装パフォーマンス第一部
12:00	和装パフォーマンス第一部	子守歌合唱	和装パフォーマンス第一部	抽選会
13:00	会場内パフォーマー	会場内パフォーマー	和装ファッションショー	江戸芸能
14:00	(町人・忍者・侍など)	(町人・忍者・侍など)		(和妻、尺八トークショー・ワークショップなど)
15:00	江戸芸能	江戸芸能	江戸芸能	練り歩き・仮装行列
16:00	(和妻、尺八トークショー・ワークショップなど)	(和妻、尺八トークショー・ワークショップなど)	(和妻、尺八トークショー・ワークショップなど)	会場内パフォーマー
17:00	秋浴衣ファッションショー	秋浴衣ファッションショー	コスプレファッションショー	古武道・侍パフォーマンス
18:00	和装パフォーマンス第二部	和装パフォーマンス第二部	和装パフォーマンス第二部	閉会式
19:00	邦楽バンド	邦楽バンド	邦楽バンド	

「和装」10ブース

◆和装の展示販売や実演ブース

- ・笠仙
- ・アンティーク着物(田中翼氏)
- ・大塚呉服店
- ・オフィストリエ
- ・一般社団法人日本和装士会 ほか
- ・菱屋カレンブロッソ

◆新和装スタイル「あきゆかた」ファッションショー

◆上野公園内外での着物やゆかたのレンタルを設置

「あきゆかた」とは

日本の夏の風物詩である浴衣を少しでも長い期間お楽しみいただけるよう、簡単に素早く、えりもとに「うそつき衿」(つけ衿のようなもの)をあわせたり、下駄の代わりに足袋や草履をあわせて着物風に自由に和装を楽しんでもらえるようにアレンジしたスタイリングです。

「工芸」30-40ブース

◆体験ブース

- ・江戸切り協同組合
- ・染色協会
- ・注染てぬぐい にじゆら
- ・株式会社ノンストレス
- ・染の里二葉苑 ほか

◆伝統工芸品ブース

- ・九谷焼
- ・有田焼
- ・漆器
- ・ブラシ
- ・かんざし
- ・お香
- ・飴細工 ほか

◆アニメグッズブース

◆歌舞伎関連グッズブース

「食」48ブース

◆名店ブース

- ・賛否両論
- ・上野精養軒
- ・上州御用 鳥めし本舗 登利平 ほか

◆江戸ファーストフードブース

- ・焼鳥
- ・海鮮丼
- ・天丼
- ・親子丼
- ・深川めし
- ・おでん ほか

◆日本酒、焼酎などの飲み物ブース

- ◆江戸野菜などのオーガニックマルシェブース
- ・一般社団法人 オーガニックヴィレッジジャパン

◆江戸時代 藩御用達の菓子ブース

- ◆グルメ漫画ブース
- ・小学館(交渉中)

◆監修アドバイザー 服部幸應氏



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

「ブース以外のイベント」

- ◆ドコモgacco×東京江戸ウィーク <http://gacco.org/special/tokyoedoweek/>
大規模公開オンライン講座「gacco(ガッコ)」で、2016年6月9日(木)～2016年10月31日(月)の期間、東京江戸ウィークに関連性の高いオンライン講座『今だからこそ江戸美術』『日本中世の自由と平等』『俳句・十七文字の世界』『服飾の歴史と文化』の4講座を無料で開講。『歌舞伎の経済学』も開講決定！また2016年9月の当日イベントとコラボレーションしたワークショップ「東京江戸ウィーク×gacco」も企画。
- ◆和婚人前式&和装ロケーションフォトプレゼント SUPPORTED BY ゼクシィ <http://zexy.net/>
2016年9月24日(土)に、ゼクシィがプロデュースする江戸時代の習慣に倣った和婚人前式&和装ロケーションフォトをプレゼント。まだ結婚式を挙げていない方、機会を逃してしまった方などを主な対象に2016年7月4日(月)～2016年7月22日(金)までWEB上専用サイトにて募集し、当日は、衣装・ヘアメイク・着付け、上野恩賜公園内特設ステージ上にて人前式、上野精養軒内の庭園や東照宮などにてロケーションフォト撮影などを予定。
- ◆デジタルサイネージ×文化
スクリーンメディア(デジタルサイネージ)による新たな体験・感動をお届けするための最新技術と日本古来の「和」の芸能のコラボレーション。好きな限取をかざすと自分の顔と合成されてサイネージに表示するアトラクション、止まった画像にリアルな動きの印象を与え光投影技術「変幻灯」などを予定
- ◆歌舞伎衣装展覧会
- ◆アンティーク着物展覧会
東京国立博物館茶室にて和装撮影会を実施
- ◆江戸の夕涼み
上野精養軒の屋上にてビアガーデンを開催
- ◆僧侶と歩く上野公園めぐり企画
寛永寺・清水観音堂・不忍池弁天堂など撮影スポット設置
- ◆上野東照宮禰宜(ねぎ)がご案内する上野東照宮の歴史(仮)
- ◆ワークショップ
東京文化会館内会議室にて和装の方への無料ワークショップ開催

上野公園施設タイアップ(予定)

(和装特典のタイアップ、期間限定オリジナルグッズ、撮影スポットの設置等)

上野公園全体を参加者自身が和装で彩り、江戸を演出します。



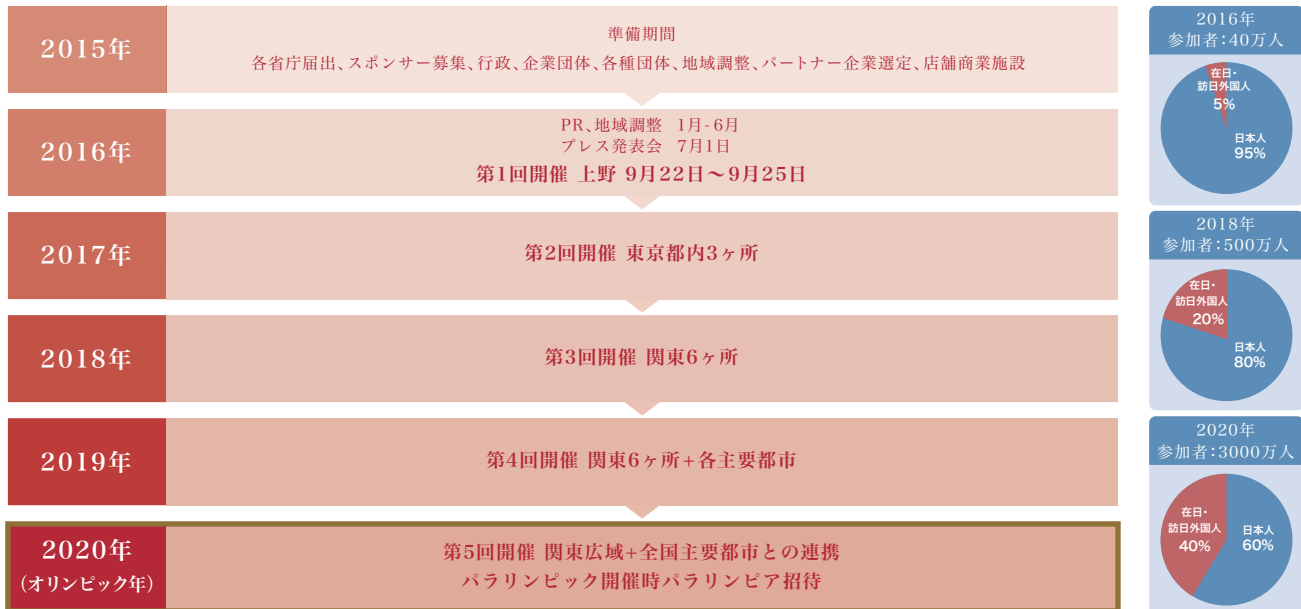
- 旧岩崎邸庭園
- 上野グリーンサロン
- 上野東照宮
- 上野の森パークサイドカフェ
- 開山堂(両大師)
- スターバックスコーヒージャパン
- 精養軒
- 清水観音堂
- 不忍池弁天堂
- 東京文化会館
- パークス上野
- 牡丹園



東京江戸ウィーク
Tokyo Edo Week
2016

2016年7月1日

「東京江戸ウィーク」拡張目論見



<東京江戸ウィーク実行委員会 委員長> 橋本芽空(はしもとがく)氏

1969年生まれ。1991年、専門商社に入社。1998年、貿易商社を設立後、アパレル、スポーツ衣料・サーフ・フットサル分野で取引を拡大し、卸販売、直営店を展開。2003年、ブラジルのアパレルブランドの日本展開を開始し、2006年よりブラジルデザイナーズファッション協会顧問となる。2008年に日本ブラジル 修好100周年幹事会社、外務省日伯交流年実行委員会幹事会社に就任し、2010年よりコンサルタント業務を拡大。2014年9月に日本文化を国内外に発信するプロジェクト「東京江戸ウィーク」を立ち上げ現在にいたる。



<アートディレクション> 橋本夕紀夫(はしもとゆきお)氏

1962年愛知県生まれ。1986年愛知県立芸術大学デザイン学科卒業。(株)スーパーポテトを経て1996年橋本夕紀夫デザインスタジオ設立。現在東京工芸大学教授、愛知県立芸術大学非常勤講師、東京芸術大学非常勤講師。受賞歴はナショナルライティングデザインコンテスト優秀賞、JCD優秀賞、空間デザインコンペティション銀賞、タカシマヤ美術賞など多数。代表作として「ザ・ベニンシュラ東京」(日比谷)、「ビルボードライブ東京」(六本木)、「水響亭」(銀座)、「過門香」(銀座一丁目)、「音音」(新宿)、「BEAMS HOUSE」(丸の内)、「蘭亭」(台湾・台北)などを手がける。



<家紋ロゴデザイン> 波戸場承龍(はとばしやうりゅう)氏

家紋を専門に墨と筆で描く職人として技術を継承し、その技術を駆使した家紋作品を数多く制作。2010年に工房「誂処 京源」を構え「デザインとしての家紋」をコンセプトにIllustratorで家紋を描く事業を開始。COREDO室町1,2,3の入り口に掛けられた暖簾の紋意匠やART AQUARIUMの金魚の家紋など、商業施設や企業の紋意匠、個人の為の家紋を新たにデザインする他、様々なジャンルの企業と組み家紋とプロダクトの新しい形を提案している。又、着物のデザイナーとしての一面を持ち、2014年からUNITEDARROWSより和装のフォーマルウェア「京源の男着物」をプロデュース。



<アンティーク着物監修> 田中翼(たなかよく)氏

1944年東京に生まれる。1984年よりアンティーク着物のコレクションを本格的に開始。日本のデザイン史上最も斬新で自由なものが多く生まれた大正～昭和初期にかけての貴重な着物コレクションは別冊太陽「昔きものと遊ぶ」「昔きもの着こなし」で発表され、大きな反響を呼ぶ。2004年～2005年にかけて、3回にわたる大規模なコレクション展を松坂屋銀座店で開催。その後、ボストン美術館やNYパード大学院付属美術館など海外の美術館にも貸し出されるなど、そのコレクションは世界的にも高く評価されている。



<食ブース監修・アドバイザー> 服部幸應(はっとりゆきお)氏

学校法人 服部学園・服部栄養専門学校 理事長・校長/医学博士/健康大使
食育をテーマにした講演活動等に取り組み、内閣府「食育推進会議」委員・「食育推進評価専門委員会」前座長、厚生労働省農林水産省、文部科学省、東京都等の委員を務めるほか、公益社団法人全国調理師養成施設協会会長などとして広く活躍。に合ったマクロビオティックのあり方を提唱・実践。



<江戸文化関連講座/ワークショップ・プロデュース> 伊能美和子(いよみわこ)氏

株式会社ドコモgacco代表取締役社長、一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム専務理事
NTT入社後、メディア・コンテンツ領域の新サービス開発に従事。音楽著作権の権利処理プラットフォーム「全曲報告システム」提供、街のメディア、デジタルサイネージの市場開発を手がけた後、ドコモにて学び領域の事業開発を担当し、ABC Cooking Studioとの資本提携、日本初の無料の大学講座提供サービス「gacco(ガッコ)」とオンラインワークショップシステム「gaccatz(ガッカツ)」をプロデュース。和装でのオフィスワークを実践中。

【取材に関するお問い合わせ先】

広報:鈴江恵子(東京江戸ウィーク)
TEL:080-6390-8284 MAIL:k-suzue@edoweek.jp
広報:紙谷知子(株式会社USPジャパン)
TEL:03-3235-0029 MAIL:kamiya@usp.co.jp

【イベント・運営に関するお問い合わせ先】

東京江戸ウィーク実行委員会 担当:横山雄太
TEL:03-6894-7520 FAX:03-6455-4702 MAIL:info@edoweek.jp
HP:http://www.edoweek.com
〒107-0052東京都港区赤坂7丁目2番17号410号室